



第33回 OPERA研究交流セミナー

第92回 未来化学創造センターセミナー



日時:2011年10月8日(土) 13:00-15:00

場所:JR博多シティ会議室 EF

ボトムアッププロセスによるグラフェンナノリボンの合成

嘉部 量太

Max Planck Institute for Polymer research 博士研究員

グラフェンに代表される二次元シート状の炭化水素材料は、優れた導電性のため、近年注目を集めている。しかしグラフェンは分子間で容易にスタックすること、サイズ制御が難しいこと、合成過程でのディフェクトサイトが発生することなど、その取り扱いが困難であり、デバイス化の妨げとなっている。

本研究では、グラフェンの一部であるグラフェンナノリボン(GNR)に注目し、低分子芳香族化合物を核とする、ボトムアッププロセス(溶液中、および基板表面上)によるGNRの合成について報告する。また、特異な物性を示す芳香族化合物として、非平面型芳香族化合物の合成と物性についてもあわせて報告する。

主催:九州大学 最先端有機光エレクトロニクス研究センター
共催:九州大学 未来化学創造センター